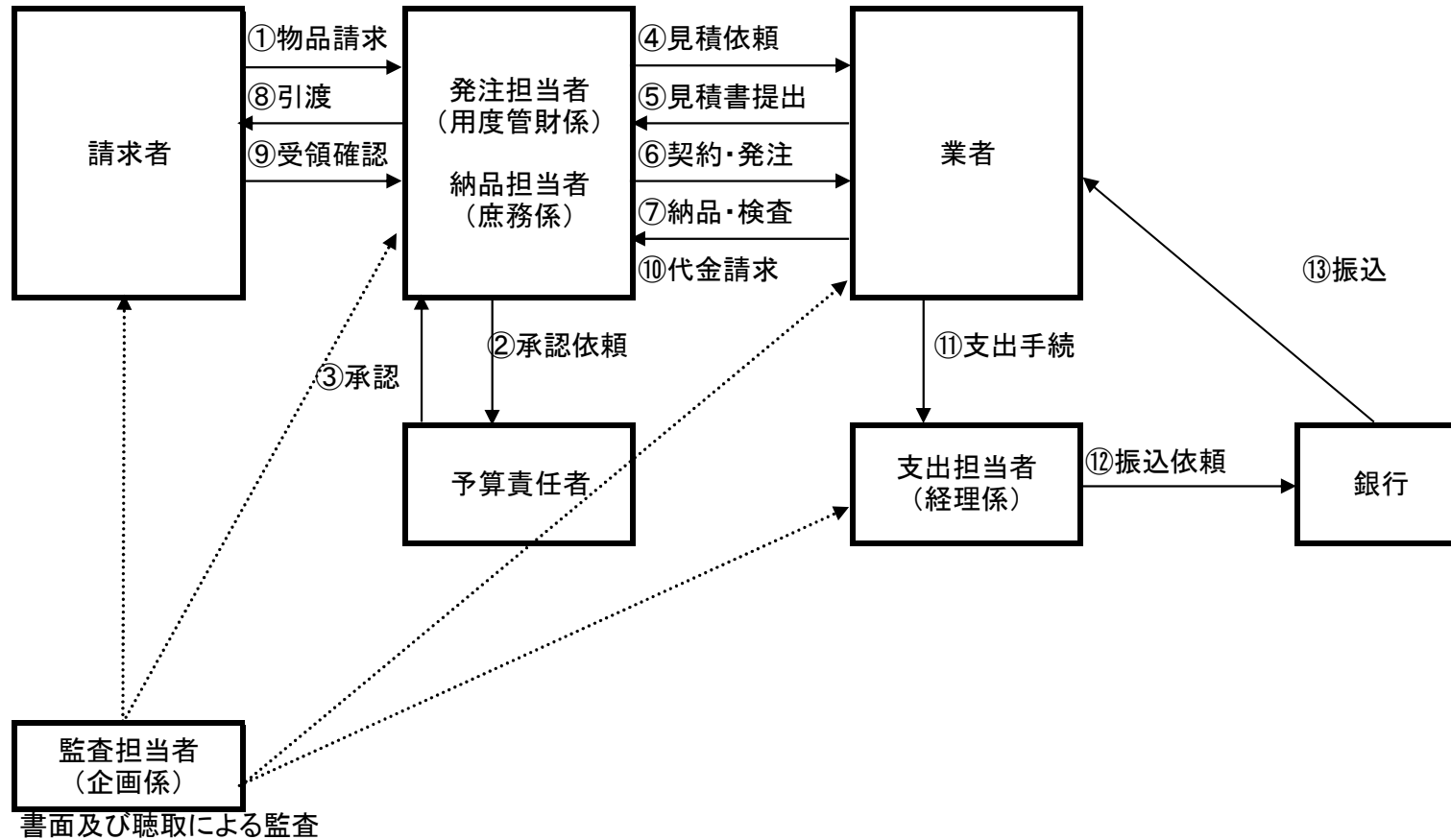


物品調達のプロフローチャート



ただし、原則3万円未満の1回の物品購入については研究者の発注及び立替購入を認める。この場合、事務部門において物品の現認を行う。